

1. 課題名

再発危険因子を有する Stage II 大腸がんに対する UFT/LV 療法の臨床的有用性に関する研究

2. 担当科 申請者

外科 橋本 洋右

3. 研究期間

2012 年 5 月から 2020 年 4 月

4. 目的

R0 手術が行われた再発危険因子を有する組織学的 Stage II 大腸癌例（Ra/Rb を除く）における手術単独群に対する UFT/LV 療法の臨床的有用性を比較検討する。

対象患者：R0 手術を受け、組織学的に大腸癌（腺がん）と診断された方

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：血液、患者背景、患者情報、手術情報、検査データ

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

東海大学 貞廣 荘太郎

7. 個人情報管理者

財団法人 がん集学的治療研究財団

8. 倫理委員会

本研究の実施については平成 24 年 7 月 5 日に当院医療倫理審査委員会にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 外科・消化器外科

研究責任医師： 橋本 洋右

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 臨床試験管理センター

電話番号： 054-253-3125（代表）

F A X : 054-253-8206